長崎医療センター
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS

専齋 SENSAI

2026 VOL.443

発行所
独立行政法人国立病院機構
長崎医療センター
〒856-8562
長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121
FAX 0957-54-0292



新しい薬を患者さんに届けるための治験支援や臨床研究サポートを担っている治験管理室の皆さんです。

明日を担う Vol.28
・佐藤 忍（遺伝カウンセラー）

TOPICS
・がんフォーラム開催報告
・「Lovefes2025」STUと一緒に考える“健康のこと”
・研修医優秀賞・ベスト指導医賞受賞

放射線科だより Vol.8

外来診療担当医一覧

長與 專齋（1838年～1902年）
大村藩御殿医の家系に生まれる。緒方洪庵の適塾に学び、福澤諭吉の後を襲い塾頭となる。初代衛生局長として我が国の近代医療制度の確立に尽力した。衛生という言葉をはじめて採用したのも專齋である。專齋の生家は「宜雨宜晴亭」と呼ばれ、長崎医療センター敷地内に移築されている。

明日を担う Vol.28

当院の“明日を担う”スタッフに、work、life、そしてvisionを語ってもらいましょう。



遺伝カウンセラー
佐藤（さとう） 忍（しのぶ）

profile
出身地：千葉県
好きなもの：音楽、動物、綺麗な景色

Q：最近取得した資格（認定遺伝カウンセラー）について教えてください。

A：認定遺伝カウンセラー（Certified Genetic Counselor：以降、本文中はCGCと略）は、特定の体質の原因となる遺伝子や染色体のちがいをもつ事に関する悩みや不安をもつ皆さんの想いに寄り添い、必要な情報をわかりやすく伝え、ご本人やご家族の意思決定や適応を支えていく専門職です。遺伝性疾患と共に生きる皆さんのニーズやライフイベントに応じ、人生の伴走者として歩む役割も担います。

Q：認定遺伝カウンセラーの認定資格取得までの道のりについて教えてください。

A：日本では、遺伝カウンセラー養成課程のある大学院（修士課程相当）を修了し、日本認定遺伝カウンセラー制度委員会主催の認定試験に合格することで晴れてCGCと名乗る事ができます。知識レベルは臨床遺伝専門医と同等、コミュニケーション技術は臨床遺伝専門医より上位レベルを求められることもあり、合格率50％を下回る難関資格といえますが、昨年まで在籍していた京都大学にて多彩な専門領域をもつ先生方から領域別の対応ポイント等々、厳しくも温かいご指導をいただけたことは本当に贅沢で有難いことだったと痛感しています。

Q：遺伝カウンセリングとは？どのようなことをする場ですか？

A：遺伝カウンセリングとは、“特定の体質の原因となる遺伝子や染色体のちがいが、ご本人やご家族の健康・生活・心理面にどのような影響を及ぼすのかを、その人なりに理解し、置かれた状況に適応・対処していくことを支えるプロセス”です。遺伝医学的な情報提供や遺伝学的検査の同意取得だけを行う場ではありません。思い描いていた未来の喪失を予期した不安、家族への情報共有に対する葛藤、長年の自責の念など…遺伝カウンセリングに来談される方には十人十色の思いやストーリーがあります。そうした思いや背景に耳を傾け、その人らしく、

よりよい日々を過ごすための意思決定(インフォームド・チョイス)を支援するとともに、遺伝子や染色体のちがいと共に生きる皆さんが心身ともに健やかに過ごせるよう、心理社会的な支援を行っています。

Q：仕事でのこだわりや大切にしている事はなんですか？

A：皆さんが歩んできた人生や、その中で培われた価値観を決して蔑ろにしないことです。ときに医学的・社会的・倫理的には容認しにくい語りに触れることもありますが、その背景には、その人が生きてきた人生や世界があります。相手を理解することの限界は心に留めつつ、対話を通し、できる限りその背景に思いを致し、同じ土俵に立って一緒に考えていく姿勢を大切にしています。また、当事者のみなさんのために“何を為すか(Doing)”ではなく、“どう在るべきか(Being)”を問い続けることも重要だと思います。遺伝子や染色体のちがいと共に生きる中で困難に直面したとき、「またCGCに話を聞いてもらえばいいか」と少し肩の荷を下ろせるような…そんな信頼関係を育んでいきたいです。

Q：今後の展望を教えてください。

A：これまで周産期・小児領域の遺伝カウンセリングや、がんゲノム領域における遺伝性腫瘍の評価を中心に行ってきました。CGCの職能上の制約、当院のマンパワーから全てのご要望にお応えするには限界がありますが、今年からは遺伝性乳がん卵巣がんやLynch症候群の診療体制整備に取り組み、県央の遺伝医療の基盤強化に向け励んでまいります。ともに県央の遺伝医療を盛り上げてくれる仲間も積極的に募集中です！ご関心のある先生は、ぜひ遺伝カウンセリング室のメンバーまでお声がけください！







左：菅幸恵 遺伝カウンセリング室長、右：本田涼子 臨床遺伝専門医

TOPICS

がんフォーラム開催しました

経営企画室長　肥後 貴之

令和８年２月14日（土）にミライon図書館との共催で、「第11回長崎医療センター市民公開講座がんフォーラム」を開催しました。がんフォーラムは毎年、がん診療連携拠点病院として地域を対象にがん教育、一般向けのガイドラインの活用方法等に関する普及啓発を目的として実施しております。今年は、「子宮がん・前立腺がんの最新治療」をテーマに、産婦人科、泌尿器科、放射線科の３名の医師より、①「子宮がんについて」、②「検診で『ＰＳＡが高い』と言われたら～前立腺がんの診断と治療～」、③「当院での放射線治療～子宮頸がんと前立腺がん～」の講演が行われ、当院で行われている子宮がん、前立腺がんそれぞれの手術や抗がん剤を用いた治療法と放射線治療に関する情報をお届けしました。またあわせて、骨密度や血管年齢の測定や、在宅医療に関して相談できるコーナーを設置し、ご来場いただいた方に体験いただきました。



当日は雨模様となりましたが、会場一杯になるほどご来場いただきました。今後も引き続き情報発信を積極的に行い、がんに関する知識の普及啓発に努めてまいります。











TOPICS

「Lovefes2025」STUと一緒に考える“健康のこと”

肝疾患相談員　川下 千尋

今年度、長崎県は「知って、肝炎プロジェクト」に選定されています。

令和7年11月2日(日)、長崎県・水辺の森公園で開催された「Lovefes2025」に、「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーターのSTU48の濵田響さんと森末妃奈さんが出演され、特別プログラム「STU48と一緒に考えよう 健康のこと」が実施されました。

当院からは、肝臓内科医師の末廣智之先生が特別対談に参加しました。

対談では、坂の町長崎ならではの、坂や階段を使った日常的にできる運動について話題が及び、「今日からできる健康アクション」を考える時間となりました。

後半では「肝臓」と「筋肉」の関係に焦点が当てられ、STU48の濵田さんが握力測定を実施されました。「自分の健康に目を向け、“自分の健康は自分でつくる”ことを意識したい」とコメントされ、会場の参加者にも健康意識を呼びかけられていました。

今後も長崎県とも協力しながら、肝疾患への理解や健康への意識向上について、県民の皆様へ呼びかけ・周知ができればと思っております。



TOPICS

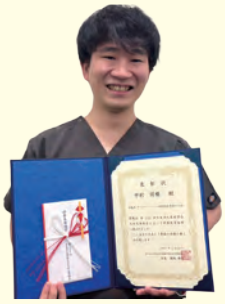
研修医優秀賞・ベスト指導医賞受賞

研修医　中村 祥暢

第126回日本消化器病学会九州支部例会において、「アバコパンによる薬物性肝障害の1例」を発表し、優秀研修医賞を受賞しました。

アバコパンは主に海外で第Ⅲ相試験が行われ、ANCA関連血管炎に対する有効性および安全性が確認されている薬剤ですが、本邦で使用が開始されて以降、本症例のような肝障害の報告が増加していることを踏まえ、その点について発表させていただきました。

本発表にあたり、懇切丁寧にご指導いただきました児嶋知仁先生をはじめ、肝臓内科および病理診断科の共同演者の先生方に心より御礼申し上げます。



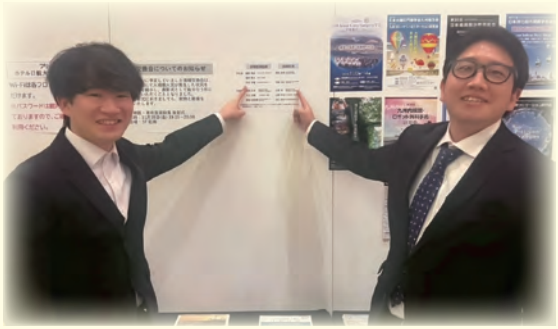
本受賞を機に、第112回日本消化器病学会にご招待いただきましたので、貴重な機会を大切にし、さらに研鑽を積んでまいりたいと思います。

肝臓内科　児嶋 知仁

第126回日本消化器病学会九州地方会において指導医賞を受賞しました。研修医の先生に学会の直接指導をする機会がこれまで多くなかったため、私自身にとっても大変貴重な経験となりました。当日の堂々とした発表と的確な質疑応答が素晴らしく、中村先生の発表あっての受賞だと感じています。

発表前日の夜にも、スライドの修正をお願いすることになりましたが 、限られた時間の中で最後まで粘り強く向き合ってくれた姿勢は、私にとっても大きな学びとなりました。

今回の経験を励みに、今後も精一杯努力します。





診療放射線部だより Vol.8

副診療放射線技師長　日髙 智子

診療放射線部では、患者様に最適な診療を提供するため、各種画像診断機器を用いた検査を行っています。今年度7月よりアルツハイマー型認知症の診断に用いるアミロイドPETの検査を開始しました。今回は核医学検査の中から認知症の早期発見、治療方針の決定に役立つ検査をご紹介します。

認知症と検査の関係

認知症には、アルツハイマー型、レビー小体型、血管性認知症などいくつかの種類があります。核医学検査は、通常のCTやMRIではわかりにくい脳の働きや代謝の異常を画像化します。



SPECT/CT装置
GE社製 NM/CT860

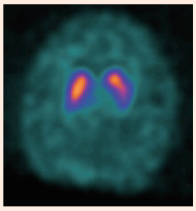


PET/CT装置
Siemens社製 True Point Biograph16

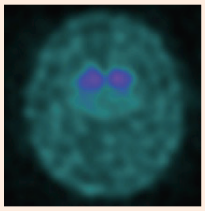
当施設でできる検査

ドーパミントランスポータシンチグラフィ（DAT）

パーキンソン病やレビー小体型認知症の診断に役立ちます。運動機能を調整する「ドーパミン」の働きを画像で確認します。



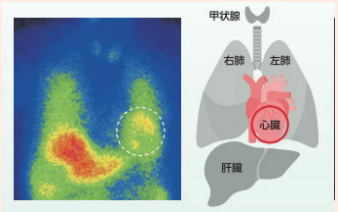
正常な場合



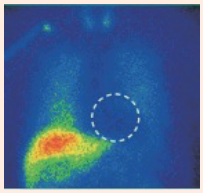
パーキンソン病

心臓交感神経シンチグラフィ（MIBG）

心臓の神経の働きを調べる検査です。レビー小体型認知症では心臓の集積が低下する特徴があります。



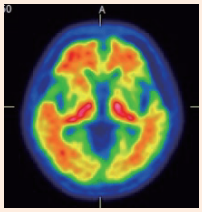
正常な場合



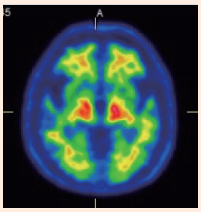
レビー小体型認知症

アミロイドPET

アルツハイマー型の原因とされる「アミロイドβ」の沈着を画像化します。2024年に保険適用となった治療薬を導入するために必要となる検査です。



異常沈着あり



異常沈着なし

大村地域でこれら検査を行っているのは当施設のみです。
検査のご依頼は、診療放射線部までお気軽にご相談ください。

外来診療担当医一覧表

受付時間　8時30分～11時30分（ただし急患はその限りではありません。）

（★は新患対応）令和8年3月1日現在

	月	火	水	木	金
総合診療科	当番制	当番制	当番制	当番制	当番制
肝臓内科	★長岡　進矢 ★末廣　智之 ★児嶋　知仁 山崎　一美	★佐伯　哲 ★末廣　智之 ★釘山　有希	★小森　敦正 ★山﨑　一美 佐伯　哲	★長岡　進矢 ★本吉　康英 ★小森　敦正	★本吉　康英 ★釘山　有希
消化管内科	★西山　仁	★後藤　高介 ★峯　彩子	午前　★西山　仁 午後　★中島　悠史郎 （炎症性腸疾患 専門外来）		★中島　悠史郎 （炎症性腸疾患　専門外来） ★今村　祥子
内分泌・代謝内科	★野崎　彩 ★加藤　遼 徳満　純一	★徳満　純一 野崎　彩 加藤　遼	★野崎　彩 徳満　純一	★徳満　純一 ★加藤　遼 野崎　彩	
腎臓内科	★岡　哲 中村　麻衣子		★田川　孝樹 岡　哲	中村　麻衣子	★中村　麻衣子 田川　孝樹
循環器内科　午前	★於久　幸治	★福田　侑甫	★森　彩	★松尾　崇史 ★石松　卓（不整脈）	★深江　貴芸
循環器内科　午後	★小出　俊朗	★石松　卓（不整脈） ★福田　侑甫	於久　幸治	石松　卓（不整脈）	
呼吸器内科	★原　敦子 池田　喬哉	★川嵜　光一	近藤　晃 ★池田　喬哉	★乗富　大地	★近藤　晃 原　敦子
血液内科	午前　小林　裕児 午後　★渡辺　春香	★今泉　芳孝	吉田　真一郎	午前　今泉　芳孝 午後　★小林　裕児	午前　吉田　真一郎 午後　★桐野　祐子
脳神経内科（神経内科）	★徳田　昌紘 ★佐藤　和明 足利　裕哉	岩永　洋 ★足利　裕哉	徳田　昌紘		岩永　洋 徳田　昌紘
膠原病・リウマチ内科	★岡田　覚丈		★岩永　希	★岩永　希	午後　★岡田　覚丈
小児科　午前	★本田　涼子（神経） ★桑原　義典 （心臓・一般） ★西口　奈菜子（神経・一般） 武田　敬子（新生児・乳児） 黒岩　かほり（新生児・乳児）	★本村　秀樹（心臓） ★石橋　洋子（一般・心臓） ★石橋　信弘（心臓・一般） 田中　茂樹（神経）	★青木　幹弘（新生児・乳児） ★本田　涼子（神経） ★和泉　啓（内分泌） ★桑原　義典（心臓・一般） 食物アレルギー外来	★西口　亮（新生児・乳児） ★石橋　洋子（心臓・一般） ★石川　太郎（一般） ★池田　憲呼（神経・一般） ★鳴尾　聡一郎（一般）	★青木　幹弘（新生児・乳児） ★石橋　信弘（心臓・一般） ★石川　太郎（一般） 本村　秀樹（心臓） 安　忠輝（神経）
小児科　午後	本村　秀樹（心臓） 発達外来	★本村　秀樹（心臓） 安　忠輝（神経）	一ヶ月健診 ★大学医・当番医（内分泌）	発達外来	シナジス外来
皮膚科　①外来紹介・新患	★石川　博士	★中牟田　瑠璃	★石川　博士 午後　★宿輪　哲生	★中牟田　瑠璃	★濱辺　真奈
皮膚科　②旧患	中牟田　瑠璃	石川　博士	濱辺　真奈	石川　博士	中牟田　瑠璃
皮膚科　③入院中の紹介	濱辺　真奈	濱辺　真奈	中牟田　瑠璃	濱辺　真奈	石川　博士
外科	★黒木　保（胆・膵） 釘山　統太 （胆・膵・一般外科）	★米田　晃 （食道・胃・一般外科） ★福井　彩恵子（一般外科） ★南　恵樹（乳腺・内分泌外科） ★森田　道（乳腺・内分泌外科）	★原　貴信（肝）	★米田　晃 （食道・胃・一般外科） 藤井　美緒（一般外科） ★南　恵樹（乳腺・内分泌外科） ★森田　道（乳腺・内分泌外科）	★竹下　浩明 （大腸・肛門・一般外科） ★大石　海道（大腸・肛門） 藤岡　ひかる （肝・胆・膵・消化器）
呼吸器外科			★田川　努 ★松本　理宗		
心臓血管外科			★有吉　毅子男 ★嶋田　隆志		★有吉　毅子男 ★嶋田　隆志
脳神経外科	★小野　智憲 ★原口　渉	★案田　岳夫	★定方　英作	午後　原口　渉	★小野　智憲 ★後藤　純寛
整形外科・リハビリテーション科	★伊藤　勇人	★宮本　俊之（第1・3・5） （再 第2・4）	★前田　純一郎	★向井　順哉	★梅木　雅史（第2・4） （再 第1・3・5）
形成外科	★藤岡　正樹 ★吉田　大作	★吉野　健太郎	★藤原　洸平	★藤岡　正樹 ★吉田　大作	★藤原　洸平 ★吉野　健太郎
産婦人科	★古賀　恵 ★福田　雅史 プレコンセプション外来	★安日　一郎 ★山下　洋 胎児スクリーニング外来	★菅　幸恵 ★杉見　創 産褥1ヶ月検診（午後）	★五十川　智司 ★山口　純子 子宮鏡外来 ワクチン外来	★福田　雅史 ★小川　真幸 レジデント外来 NIPT 外来
泌尿器科	★大仁田　亨 鹿子木　桂	錦戸　雅春	★近藤　翼	★鹿子木　桂	★大仁田　亨 ★川島　大輝
移植後フォローアップ外来	錦戸　雅春	松屋　福蔵	錦戸　雅春		大仁田　亨
耳鼻咽喉科	★田中　藤信 ★吉田　晴郎 ★神田　悠志	★吉田　晴郎	★田中　藤信 ★前田　耕太郎 ★神田　悠志	★吉田　晴郎	★田中　藤信 ★前田　耕太郎
眼科	★前川　有紀 ★中尾　志郎 ★吉村　遥香 ★大槻　早紀 ★古田　彩子	★前川　有紀 ★中尾　志郎 ★吉村　遥香 ★大槻　早紀 ★古田　彩子	午後　中尾　志郎	★前川　有紀 ★中尾　志郎 ★吉村　遥香 ★大槻　早紀 ★古田　彩子	★前川　有紀 ★中尾　志郎 ★吉村　遥香 ★大槻　早紀 ★古田　彩子
放射線科（治療）	本多　功一 武田　達哉	★本多　功一 ★武田　達哉 中村　太祐（午前のみ）	本多　功一 武田　達哉 中村　太祐（午後のみ）	本多　功一 武田　達哉	★本多　功一 ★武田　達哉

※紹介状なしで受診を希望される患者さんにつきましては、診察料とは別に、選定療養費として7,700円をご負担いただきます。
ただし、紹介状がある場合は選定療養費（7,700円）の負担はありません。「かかりつけ医」等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

理　念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供をめざす

長崎医療センターの使命

長崎医療センターは以下の活動を誠実に行い、地域拠点病院として住民の皆さんと医療機関からの信頼を得ることを使命としています。

- 安全で質の高い医療を提供する
- すべての医療人と学生に魅力的な教育研修を提供する
- 救急医療の最後の砦となる
- 臨床研究を推進し、国際医療協力に貢献する
- 地域の医療機関、行政と密接に連携する

外来担当医一覧の最新版は
こちらからご覧ください

長崎医療センター NEWS
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS
https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/
VOL.443